



ありがとう大石田 久保田舞協力隊任期満了公演  
～私がこの町を好きな理由～を開催

**令**和8年3月で任期満了となる地域おこし協力隊の久保田舞さんの記念公演が3月15日(日)に虹のプラザで行われ、多くの観客が訪れました。

公演では、大石田町民謡研究会、雪国鷹巣太鼓保存会、大石田維新組、ダンスクラブ「エア」、佐藤登さん・知里さん、加藤皓平さんが出演し、踊りや演奏を披露しました。

また、久保田さんのこれまでの活動を振り返るトークショーも行われました。

トークショーでは、前地域おこし協力隊の大橋武司さんに町を紹介してもらい、大石田町を知ったことや、芸術文化活動や協力隊としての活動を振り返り、多くの人と出会ったことなど協力隊としての3年間の想いを語りました。また、今後のまちで始める新しい試みなどこれからの活動についても話していました。

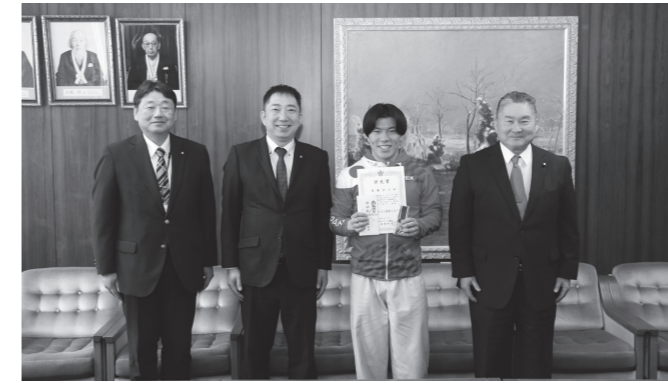


遠藤佳人さん(上ノ原)に  
スポーツ激励金を交付

**ス**ポーツ大会出場激励金の交付式が、3月17日(火)に役場「応接室」で行われました。

今回は、世界選手権などに出場された遠藤佳人さんに庄司町長から激励金が手渡されました。

遠藤さんは来シーズンへ向けての抱負を語っていました。



氏名(学校名等)	競技	大会名
遠藤 佳人 (東洋大学 2年)	バイアスロン競技	ユース・ジュニア世界選手権大会
	ローラースキー競技	第36回全国ローラースキー選手権大会
		2025全日本木島平サマーノルディック大会
	クロスカントリースキー競技	第40回全日本学生チャンピオンスキー大会クロスカントリー競技
		第104回全日本スキー選手権大会クロスカントリー競技
		第99回全日本学生スキー選手権大会
		第4回全日本学生選抜クロスカントリー大会
	第80回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会	



火災を防ぐために  
防火キャラバン出発式

**消**防団員らが火の用心を呼びかける春の火災予防運動が、4月9日(木)から22日(水)までの2週間にわたり行われました。

初日の9日には役場正面玄関で春季火災予防運動キャラバンの出発式が行われ、早坂団長をはじめ町消防団員など約40名が参加しました。

出発式では早坂団長が、「春は空気が乾燥して野火など火災が起こりやすくなるので、しっかり防火の啓発活動を行っていききたい。」と決意を話しました。

その後、団員らは各班の車両に乗り込み、各地区で防火標語のピラを配って防火を呼びかけていました。



妊婦の健康のために  
新事業が始まります

**町**では、令和8年度から大石田町妊婦健康応援事業が新たにスタートしており、その記者発表が3月27日(金)に役場「応接室」で行われました。

町では、つわりなどにより食事がとれないなど身体的にも精神的にもつらい妊娠期の女性を支援するためこの事業をスタートさせました。天童市のジェラート専門店「COZAB GELATO」を運営する株式会社寒河江商店が山形大学医学部教授の監修のもと開発した妊婦に必要な栄養素を含んだマタニティジェラートを贈る事業で、県内でも初めての試みです。



そば打ち技法を次世代へつなぐ  
そば打ち指導士・そば打ち指導者を認定

**大**石田の手打ちそばの技法の伝承と普及発展を図るため、かおり風景100選大石田町そばの里推進協議会で認定している「そば打ち指導士」及び「そば打ち指導者」の認定証交付式が、3月9日(月)に役場「応接室」で行われました。

今回認定証を受け取ったのはいずれも大石田そば道楽の会に所属する5名で、同会の推薦を受け、協議会においてそば打ち技術が認められたものです。

認定を受けた5名は、これからそば打ち教室で指導を行うなど、さらなる普及発展のために活動されます。大変おめでとうございます。



自分の字を育てる  
筆ペン講座を開催

**名**前を美しく描こう(筆ペン講座)が3月4日(水)に虹のプラザで行われました。

この講座は、大石田町書道愛好会井上溪舟さんを講師として行われたものです。参加者は、用紙に自身の名前を書き、添削を受けました。

講座では、お手本のような字だけでなく、個性を活かした自分らしい味わいのある文字を伸ばすための指導を中心として行われました。

参加者は、「とても実用的で参加できてとても良かった。添削していただいたものをお手本にして、もっと自分らしい字になるように練習したい。」と話していました。